

骨子案『基本構想「めざすまちの姿」等』に対する御意見への対応について

資料2

No	項目名	該当箇所	御意見内容	対応	委員名
1	1. 輝くひと	本文	本文の記載で「市民の活躍」の後の文言で「まちの発展」とともに「まちの活性化」を追記、また「ライフステージに応じた」の後の文言で「学び方や働き方」とともに「生き方」をそれぞれ追記したほうが良いのではないかと。	御意見を踏まえ、「めざすまちの姿1」の本文を修正しました。	本木委員
2	1. 輝くひと	本文	企業ではダイバーシティやインクルージョンの取組の中で、性的マイノリティへの配慮が従業員を引きつけるトピックになってきているが、序論では触れられていない。どこまで船橋市が先進的な取組をしていくのかを考えていく余地があるのではないかと。	御意見の内容を社会情勢のひとつとして、「めざすまちの姿1」の現状・課題に整理しました。	矢部委員
3	2. 安心できる暮らし	本文	「障害者」の表記については、英語であれば、「Disabled People」と言うのか、「People With Disability」と言うのかで大きな違いがある。船橋市が障害のある人も取り込みたいということであれば、こういった言葉を使っていくのかは大きな指針となるのではないかと。	御意見を踏まえ、「障害者」という表記を「障害のある人」に改めました。	矢部委員
4	2. 安心できる暮らし	本文	「多様な主体」について、説明・注釈があるとわかりやすいです。	多様な主体による支え合いや協働は、あらゆる分野に共通するまちづくりの基本的な考え方であることから、この項目からは削除し、「基本姿勢」という項目を新たに設け、その中で記述しました。	稲垣委員
5	2. 安心できる暮らし	本文	4行目から5行目にかけての、「支えあう」と「心のかよった」の間に読点があると読みやすいと思います。	No. 4の対応の伴い、御意見の箇所を削除しました。	稲垣委員
6	2. 安心できる暮らし	本文	市民アンケートでは、「10年後20年後のまちのイメージ」の第2位が「医療機関や保健サービスが充実したまち」となっています。また、同アンケートで「公共施設の整備状況で今後良くなってほしいこと」の第1位が「病院・診療所」です。「子育て支援」「高齢者・障害者支援」「防災・防犯」のほか、「地域医療（一般医療）の充実」も『安心できる暮らし』のひとつの要素になると思います。	御意見を踏まえ、「めざすまちの姿2」の本文を修正しました。	稲垣委員
7	2. 安心できる暮らし	本文	民間企業と行政と市民との連携が非常に重要になっている。本文の「多様な主体」に含まれるのかもしれないが、この連携についてどこかに表現されてるのが良いと思う。	市民や事業者との協働については、各分野に共通するまちづくりの基本的な考え方を示す「基本姿勢」という項目を新たに設け、その中で記述しました。	古賀委員
8	2. 安心できる暮らし	本文	安心して暮らせるまちの基本に、インフラや公共施設等の整備もあると思うので、明記した方が良いのではないかと。	御意見のインフラ整備等については、「主要な取組」の②-4の各施策の中で整理しました。	柏木委員
9	3. まちの進化	本文	「住む人や働く人、訪れる人など」は「市民のみならず、働く人や訪れる人を含め」といった文章ではいかがでしょうか。他のめざすまちの姿には「市民」が必ず含まれています。	御意見を踏まえ、基本構想「めざすまちの姿3」の本文を修正しました。	宇於崎委員
10	3. まちの進化	タイトル	「進化し続ける」とあるが、何でも新しいものに変え続ければ良いというものでもなく、既存のものとの調和も非常に大切で、この視点も加える方が、より適切と思われる。例えば、「活力と魅力にみちた、進化と調和のまち」などとしてはどうか？	御意見を踏まえ、基本構想「めざすまちの姿3」の本文を修正しました。なお、タイトルの記載はこのままとさせていただきます。	萬屋委員

No	項目名	該当箇所	御意見内容	対応	委員名
11	3. まちの進化	本文	タイトルと同様、何でも新しいものに変え続ければ良いというものでもなく、既存のものとの調和も非常に大切で、この視点も加える方が、より適切と思われる。「進化し続けるまち」という部分を、例えば「進化と調和のまち」などとしてはどうか？	御意見を踏まえ、基本構想「めざすまちの姿3」の本文を修正しました。	萬屋委員
12	3. まちの進化	背景・設定理由	「常に進化させ」とあるが、抽象的な表現であり、また本文と同様、何でも新しいものに変え続ければ良いというものでもなく、既存のものとの調和も非常に大切で、この視点も加える方が、より適切と思われる。例えば「まちの伝統と新しさの調和を進め」などとしてはどうか？	御意見を踏まえ、基本構想「めざすまちの姿3」の背景・設定理由を本文に溶け込ませる形で修正しました。	萬屋委員
13	4. 快適で豊かな暮らし	タイトル	「快適に暮らせる」のあとに読点があると読みやすいと思います。	御意見を踏まえ、「めざすまちの姿4」のタイトルを修正しました。	稲垣委員
14	4. 快適で豊かな暮らし	タイトル	「快適に暮らせる人と環境にやさしいまち」を「豊かに暮らせる人と環境にやさしいまち」としてはどうでしょうか。本文中の「生活の利便性と自然の恵みがもたらす安らぎは、どちらも市民の快適な暮らしに」とあり、利便性と安らぎを快適で受ける形になっていますが、違和感があります。背景・設定理由には「豊かで快適な暮らしを次世代に」とあることから、「快適」ではなく「豊か」で受ける形にするという提案です。	御意見を踏まえ、「めざすまちの姿4」のタイトルを「快適」と「豊か」を併記する形に修正しました。	宇於崎委員
15	4. 快適で豊かな暮らし	その他	序論の重点課題②の船橋市の状況の中で「慢性的な交通渋滞」とあるが、交通網が便利ということを強調し過ぎている。外環道等が開通しても一般道は課題が残ると思われるので、課題の部分をちゃんと整理した方が良いのではないかと。	「めざすまちの姿4」の現状・課題に御意見の内容を整理しました。	柏木委員
16	5. その他		船橋の強みとして、他都市と直接つながる交通網があるので、近隣市との都市間連携や広域化により市民満足度や都市の魅力の向上という視点があっても良いのではないかと。	「めざすまちの姿3」の現状・課題に御意見の内容を整理しました。	小林委員
17	5. その他		序論の重点課題①の船橋市の状況の中で「単身世帯、共働き世帯の増加」「外国人の増加」とある。船橋市は人口を増やすことがひとつの課題かと思うが、子どものいない共働き世帯や独身世帯をどう増やすのかという観点が抜けているのではないかと。	本市では当計画期間中においても人口増加が続く見込みであることから、当計画においては人口流入を重点課題として示すことは考えておりません。しかし、少子高齢化の進展や今後の人口減少を見据え、人口の維持・増加に向けた取組は、今後検討しなければならない課題であると考えています。	柏木委員
18	5. その他		協働について、大企業を活かしながらの協働という目線が若干弱い気がする。序論の船橋市の発展の可能性の4番目「新たな魅力を創出するまちづくり」では官民連携という記載があるが、この序論項目と関連付けている基本理念が1箇所しかない。網羅性という意味では少し漏れていると思う。立地上、企業誘致とか今ある企業も含めての発展の可能性はまだあると思う。協働、官民連携、共助などいろいろな言葉があるが、協働についてもう少し膨らませたほうが良いのではないかと。	市民や事業者との協働については、各分野に共通するまちづくりの基本的な考え方を示す「基本姿勢」という項目を新たに設け、その中で記述しました。	柏木委員
19	5. その他		市民活動が盛んな船橋市において「協働」という理念が総合計画の中からはずれてしまっていて良いのか。	市民や事業者との協働については、各分野に共通するまちづくりの基本的な考え方を示す「基本姿勢」という項目を新たに設け、その中で記述しました。	本木委員